

けいほく

感度良好 さがみっ子!



相模原市立桂北小学校
学校だより 5月号
令和8年4月30日

生き生きと1学期のスタートを切りました

若葉の柔らかな緑が日に日に濃くなって、山々の緑も風に揺れるさわやかな季節となりました。

4月25日には、授業参観・懇談会ならびにPTA総会にご参加いただきありがとうございました。授業では、どの学級も学習のめあてに向かって、みんなで対話しながら学び合い高め合っている姿をご覧いただけたかと思います。PTA活動も新組織が立ち上がりました。どうぞよろしくお願いいたします。

ここで1ヶ月が経ちますが、上学年の子どもたちは毎日、責任をもって生き生きと委員会活動をしています。下学年の子どもたちはそんなお兄さんお姉さんを慕って尊敬の念を抱いたり、時には一緒に遊んで甘えたりする姿も見られます。チャレンジ班での活動も始まりました。これからますます子どもたちの絆が深まっていきます。



5月は、遠足、SDGsスタディツアーが予定され、高学年は、6月のやませみ宿泊体験学習や修学旅行に向けて、千木良小の友だちとのかかわりを深めながら準備を進めていきます。豊かな体験活動になりますよう、この貴重な機会を大切にしていきたいと思います。ご家庭でも頑張っている子どもたちをたくさん褒めていただき、連休中はゆっくり休んで、また元気に学校生活を送れるように願っています。

4月の学校生活の様子

「みまもりたいの紹介」



「登校班会議」



「避難訓練・自分の身は自分で守る」



「6年生 全国学力学習状況調査」



「1年生を迎える会」



「委員会活動」



「3年生学区探検」



「楽しさ」を実感して

桂北小学校では、「自ら考える子どもの育成をめざして～学びを楽しむ子どもを育むための授業づくり～」をテーマに研究を進めています。子どもたちが自分の思いを豊かに表現すること、友だちと協働して学ぶ中で自分のよさや成長を実感すること、そして、「書くことが楽しい」と思う子どもたちの気持ちをさらに高めていきたいと考えています。

たくさんの経験やふれあい、親子の対話は、子どもたちの表現力を高めるものになります。これからの子どもたちの成長を楽しみにしています。

子どもたちの心に寄り添って

大型連休を過ごし、新しい環境への緊張が少しずつ解けてくる5月。相模原市ではすべての子どもが安心して過ごせる学校をめざして、「いじめ防止強化月間」に取り組んでいます。本校でも、子どもたちの小さな変化を見逃さないよう見守り、アンケートや面談を行い、道徳や学級活動では「相手の気持ちを考えること」や「個性の尊重」について学び、自分も周りの人もみんな大切という思いを育てていきます。

ご家庭でもお子さんの様子がいつもと違うと感じることがありましたら、どんなに小さなことでもかまいません。ご相談ください。学校と家庭が手を取り合い、子どもたちが笑顔で過ごせる環境を一緒につくっていききたいと思います。

校長 佐藤 玲子